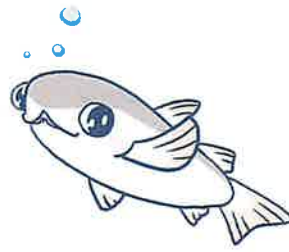


# まれっと



令和6年  
5月10日

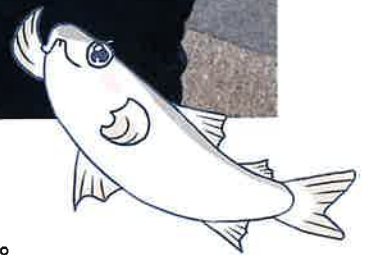
第38号

## あなたの<sup>ボロ</sup>VOLO（やりたい！）を応援します！

4月20日、「みらくるフェスタ～防災・減災を学び、未来を守ろう！～」（主催 久留米青年会議所）が開催され、ボランティアセンターからも出展しました（詳しくは4ページをご覧ください）。



- ♥「VOLO(ボロ)」＝ラテン語で「やりたい！」という意味。
- ♥「まれっと」＝(mullet)は、英語のボラ(鰯)。「ボラ」と「ボランティア」を掛けました。
- ♥「ボラ」は大きくなるにつれて呼び名が変わる、出世魚です(ボラ→トド)。高く飛び跳ねることからボランティア活動の発展を願って命名しています。



# ボランティア情報



## ボランティア募集

使用済み切手の 仕分けボランティア	<ul style="list-style-type: none"><li>・日 時:5月27日(月)・6月24日(月)14時～16時</li><li>・会 場:市総合福祉センター(長門石1-1-34)</li><li>・内 容:使用済み切手の仕分け作業</li><li>・定 員:5名程度(申込み不要)</li></ul> ※仕分けられた切手は NPO 法人等に提供し、福祉活動に役立てられています。
ピアくるめ ボランティア交流会	<ul style="list-style-type: none"><li>・日 時:6月16日(日)9時30分～15時30分</li><li>・会 場:市総合福祉会館(長門石1-1-32)</li><li>・内 容:ボランティアに興味があるけれど何から始めたらいいか迷っている人や、きっかけがない人に向けて、ボランティア活動をするにあたっての心構えや、不安の解消等のお話をさせていただきます。その後は障害のある当事者の皆さんと巨大貼り絵作りやパタンクを通して交流を行っていただきます。</li><li>・締切り:6月11日(火)</li><li>・問合せ:障害者地域生活支援センターピアくるめ</li><li>・T E L:0942-65-7599</li><li>・F A X:0942-36-5322</li></ul>

※ボランティア募集は、内容変更や中止になる場合があります。予めご了承ください。

## ボランティアセンター新職員紹介

ボランティアセンターに6年ぶりに  
戻ってまいりました、塚本と申します。

復帰したものの不明なことも多く、  
周りの職員にもボランティアの皆さま  
にも色々お尋ねする毎日です。

1年目の気持ちで頑張りますので、  
始めましての人も、お久しぶりの人も  
どうぞよろしく願いいたします。

(写真中央)



新しくボランティアセンター職員となりました石田と申します。

高齢にして思い切って転職に挑みました。

思っていた以上に頭が堅くなっている事、理解力が乏しく  
なっていた事に自分でも驚いていますが、気持ちだけは初心  
者マークで頑張る参りますので宜しくお願い致します。

(写真右から2番目)

ボラちゃんも  
新しくなりました!



# 助成金情報

※ご不明な点・詳細は各団体 HP をご覧になるか、ボランティアセンターへお問い合わせください。  
ボランティアセンター TEL:0942-34-3035 Mail:[heartful@heartful-volunteer.net](mailto:heartful@heartful-volunteer.net)

## 「24時間テレビ福祉車両」寄贈事業

- 寄贈車両：リフト付きバス、スロープ付き自動車、福祉サポート車、電動車いす など
- 対象：NPO 法人、(一般・公益)社団法人・財団法人、任意団体(非法人)、ボランティア団体 など
- 締切：5月20日(月) (必着)
- 公益社団法人 24時間テレビチャリティー委員会

## シニアボランティア活動助成

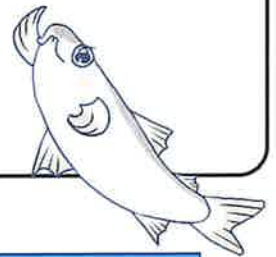
- 助成金額：原則10万円、上限20万円
- 対象：社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするシニア(年齢満60歳以上)が80%以上のグループ(NPO 法人を含む)。
- 締切：5月25日(土) (当日消印有効)
- 公益財団法人 大同生命厚生事業団

## 地域福祉チャレンジ活動助成

- 助成額：上限400万円
- 対象：1. 助成テーマ(要綱参照)にチャレンジする意欲がある団体  
2. 他団体・期間・住民組織、研究者等と協働して活動する団体  
3. 1年以上の活動実績がある団体
- 締切：5月31日(金) (当日消印有効)
- 公益財団法人 日本生命財団 (ニッセイ財団)

## ボランティア活動資金助成事業

- 助成金額：区分A：上限15万円 区分B：上限20万円
- 対象：区分A：高齢者、障がい児者の支援に係るボランティア活動  
区分B：子ども食堂等の居場所づくりや運営に係るボランティア活動
- 締切：6月14日(金) (必着)
- 公益財団法人 みずほ教育福祉財団



## 「iサイクル」にペットボトルキャップをお届けしました！

当会で回収し、「ちょいボラ」ボランティアに洗浄・仕分けをしてもらったペットボトルキャップ約64kgを、市内の収集団体「iサイクル」にお届けしました。

iサイクルでもボランティアによるペットボトルキャップの洗浄・仕分け作業が行われています。お届けした日は月に1度の仕分け作業会の日で、6名のボランティアが1時間ほど作業をされていました。

仕分けられたペットボトルキャップはリサイクル企業を通じてプランターなどのプラスチック製品に姿を変えて再利用されます。活動で得られた収益は国際協力を行う団体に寄付され、海外の子どもたちの医療費・ミルク代に充てられます。まさに人と環境への思いやりがサイクルする活動です。あなたも一緒に始めてみませんか？興味のある人は市社協ボランティアセンターまたは、iサイクル(下記)へお問い合わせください。



iサイクルへのお問い合わせ(メール)： [2010icycle@gmail.com](mailto:2010icycle@gmail.com)

# ボランティアセンター活動だより

## みらくるフェスタに出展

### 参加しました

4月20日、久留米青年会議所主催の「みらくるフェスタ～防災・減災を学び、未来を守ろう！～」にボランティアセンターも参加しました。

当日は、災害ボランティア体験の一環として一輪車体験コーナーを行い、親子や兄弟で対決しながら楽しむ姿が見られました。また、災害ボランティアセンター対応時の写真や実際の資機材展示コーナーでは送風機やサーキュレーターを使って風船を浮かしてみたり、ボランティアの恰好をして写真をとったりしてもらいました。子ども達からは「これ何に使うのー？」と多くの質問もしてもらい、楽しみながら災害・防災について、親子で学んでもらえたようです。

今後も、ボランティアセンターでは平常時から防災・減災に関する学習機会を提供してまいります。



## 個人ボランティアからの相談対応を

### 行いました

個人の方より、何かボランティアをやってみたいとの相談があり、ボランティアセンターでマッチングを行いました。今回は障害・子ども・福祉関係など幅広く希望されたため、複数の事業所等にお声掛けし、障害者就労継続支援B型はげの実にて、2人のボランティアに参加いただくことになりました。

当日は、お盆の灯籠流しに向けて灯籠作りに参加され、利用者と共に終日作業していただきました。「普段できない経験ができてよかった。次は違う分野のボランティアもしてみたい。」との感想も聞かれ、次回も紹介を行う予定です。

ボランティアセンターでは何かやってみたいという人の相談をお受けしております。



●発行 久留米市社会福祉協議会ボランティアセンター

●発行日 令和6年5月10日（奇数月の10日発行）

●連絡先 〒830-0027

久留米市長門石1丁目1番34号 総合福祉センター

**TEL 0942-34-3035**

FAX 0942-34-3090

E-mail [heartful@heartful-volunteer.net](mailto:heartful@heartful-volunteer.net)

URL <https://www.heartful-volunteer.net>

